

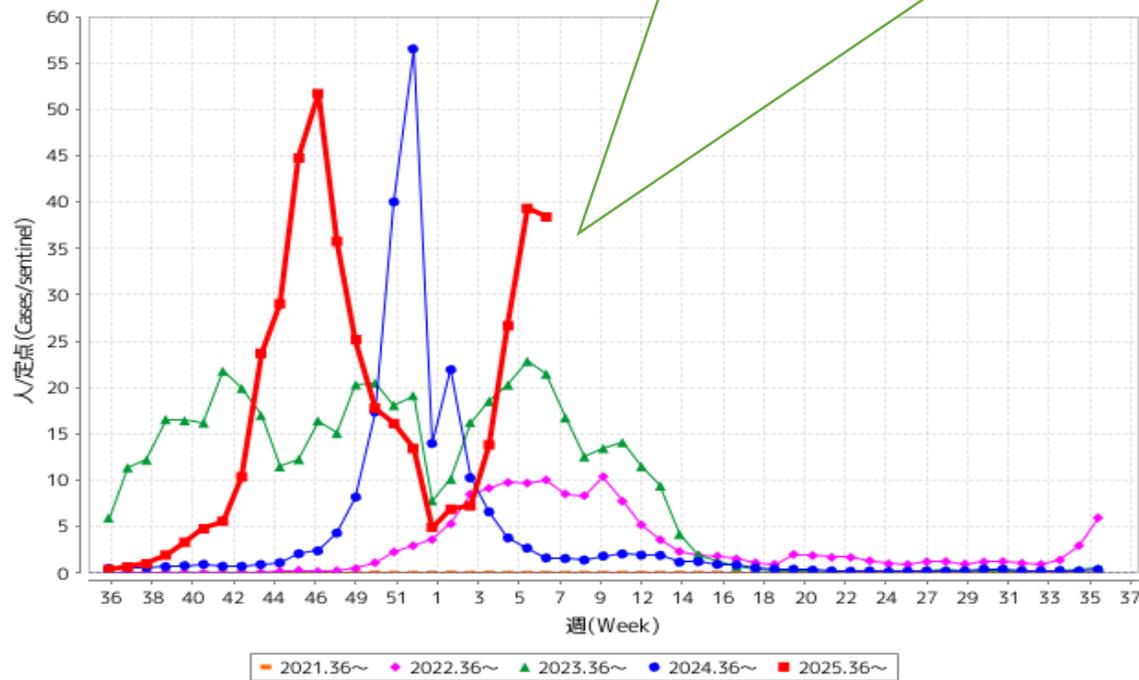
# ほけんだより 3月

令和8年3月  
墨田区立言問小学校  
校長 中嶋保徳  
保健室

学年のしめくくりの時期になりました。6年生のみなさんは卒業へ向けて、他の学年のみなさんは進級へ向けて、それぞれの学年でやり残したことがないようにまとめをしていきましょう。そして、4月からも色々なことに挑戦し、たくさんの経験を積み重ねていってほしいです。

保護者の皆様には健康診断をはじめ、感染症対策やお子様の健康管理に御協力いただき誠にありがとうございます。1年間を無事に過ごせたことに感謝するとともに、これからも健康に毎日を送ることができるよう願っています。

都内のインフルエンザ定点医療機関からの第5週（1月26日～2月1日）の患者報告数が再度警報基準を超えました。墨田区内でも多くの学校で学級閉鎖の措置がとられました。インフルエンザの罹患はほとんどがB型、腹痛や吐き気などの胃腸炎症状があるケースがあり、注意が必要です。



(C)2002-2026 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

## 災害共済給付制度についてご確認ください

学校管理下で生じたけがで医療機関を受診した場合、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度により、給付金が支払われます。支払い請求の時効は、給付事由が発生してから2年間ですので、該当される方は申請（医療機関にて記入済みの「医療等の状況」の用紙等申請書類を学校に提出）もれないよう今一度ご確認ください。



## どのような1年間でしたか？

今年度はどのような1年間でしたか？インフルエンザの流行があり、罹患してしまった人も多いかもかもしれません。4月からの出来事を振り返ってみると、「できなかったことができるようになった！」「あまり泣かなくなったよ」「お友達がたくさんできたよ」「朝の支度が早くなったよ」など様々な声が聞こえてきそうです。保健室では、1年生の頃はよく泣いていた子が学年が上がるに従い自信をもって行動していたり、保健の話をするとうんざりして取り組んだ内容を報告してくれたり、お友達に寄り添う優しさに感動したり、嬉しいことがたくさんあった1年間でした。言問小は上級生が下級生のお世話をしてくれたり、遊んでくれたりと微笑ましい場面があふれているところが良いところだと思います。これからも優しさを大切に、そして健康に気を付けて色々なことに挑戦していってほしいと思います。

